江上地区コミュニティセンターだより

令和6年 9月号

〒859-3242 佐世保市指方町 1759 ☎58-4638

《人の動き（8月1日現在）》

	世帯数	人口	男	女
合　計	3,103	7,056	3,164	3,892
指方町	516	1,176	552	624
有福町	1,622	3,645	1,750	1,895
江上町	476	1,466	634	832
ＨＴＢ	489	769	228	541

会議等の報告

◆江上音頭納涼大会 合同会議（R6.8.2、19:00）
　・納涼大会の準備、進行、担当等の確認
◆江上地区グラウンド整備　（R6.8. 4、8:00）
◆江上音頭納涼大会準備　（R6.8.17、8:00）
◆江上音頭納涼大会開催　（R6.8.17、18:30）
◆江上音頭納涼大会後片付け（R6.8.18、9:00）

江上地区自治協議会からのお知らせ

今後の予定

R6.9. 2	(月)	8:00 江上グラウンド	江上老連グラウンドゴルフ大会
R6.9. 2	(金)	19:00江上コミセン	江上自治協 役員会
R6.9. 6	(金)	19:00 〃	江上自治協 理事会
R6.9.16	(月)	13:00 〃 講堂	〃 敬老祝賀会

皆さまおたのしみ　毎年恒例の

江上地区敬老祝賀会 のお知らせ

✿と　き　**9月16日**（祝日）●●時●●分から
✿ところ　**江上地区コミュニティセンター**・講堂
♪　久しぶりにテーブルを囲んで、和気あいあいと
♪　お友達もお誘いあわせ、ご参加ください。
※ 詳細は、町内会長、地区公民館長にお尋ねください。

主催講座

「成人学級」を開催します!!

✿内　容　**「セルフリンパマッサージとストレッチでボディメイク」**
✿日　時　**9月26**（木）13:30～15:00
✿場　所　江上地区コミュニティセンター 文化ホール
✿定　員　**20名**
（性別年令関係なく、ご参加下さい）
✿参加料　無　料
✿持参するもの
バスタオル（ヨガ マット、クッション可）、ラップの芯、室内シューズ（裸足可）、

主催講座

「園芸教室」を準備中です!!

✿内　容「**冬を楽しむコンテナガーデン**」
✿日　時　**10月24日**（木）13:30～15:00
✿場　所　江上地区コミュニティセンター 2階、講　堂
✿定　員　40名まで
✿参加料　3，000円(自治協会員は別途補助有)
✿用意するモノ　園芸ハサミ、持ち帰り用袋、土すくい、新聞紙、手袋、エプロンなど ご用意ください

［外枠は、「Frame illust」を使用］

「江上音頭納涼大会」が開催

［8 月 17 日(土)18:30～21:00、江上地区グラウンド

今年は、7月初めから真夏日が続き、グラウンドの除草・整備や用具の設置に寸前まで準備に追われましたが、開会後は適度な涼風もあり過ごしやすい気温の中で、沢山の観客で賑わい、「舞踊」、「ダンス」、「お楽しみ抽選会」などが披露され、最後は参加者による「江上音頭総おどり」で締めくくり盛況のうちに幕を閉じました。

江上音頭保存会の皆さんによる江上音頭の演奏

江上コミセン主催講座を開催しました。 沢山のご参加ありがとうございました。m(__)m

婦人学級

「消費生活講座」 [R6.7.18]

市の消費生活センターから古川相談員を講師としてお招きし、身近にひそむ”お金”、”孤独“、”健康”などにつけ込む事例をお話しいただき、被害にあわない様に、被害に合いそうになった時の対処法について、アドバイスをいただきました。 (..) φ ﾒﾓﾒﾓ

サマースクール

電磁フィッシングで遊ぼう [R6.7.26]

佐世保高専の柳生先生をお招きし、モノづくりと実験を行いました。金属線を鉄の芯にグルグル巻いて電気を通すと磁石に早変わり。スイッチをオンオフして魚のおもちゃを釣り上げます。思いのほか強くくっ付いて、子どもたちは“へ～”の連続でした。将来の“科学者”が、頑張っていました！！ (^^)

サマースクール

絵画教室 [R6.7.30と31]

県美術協会員川添先生、福田先生、坂本先生をお招きし、二日間絵画教室を開きました。延べ20人の子どもたちが、下書きから色塗りの基本などを教わりました。時間が経つにつれ筆の運びや描き方の上達が窺えました。皆さん仕上がりはいかがでしたか。(^▽^)/。

サマースクール

アイシングクッキー [R6.8.7]

アイシングシュガーパウダーを水と混ぜて、クッキーの表面をデコレーションすると、オリジナルのクッキーができあがりました。思い思いに飾りつけて、色鮮やかで可愛いく、個性あふれるものとなりました。さて、このクッキーは誰のおロに入るのでしょうか。それとも。(^▽^)/。

サースクール

習字教室 [R6.8.19]

夏休みの課題作成のため、10人の子どもたちが参加し、杉田智佳子先生の教えを一つ一つ聞きながら一心不乱に取り組みました。 習字の基本を習い、一筆一筆丁寧に、熱心に頑張って机に向かっていましたが、さてその出来栄えはいかがだったでしょう。(..) φ (..) φ

移動図書館『はまゆう号』 **9 月** の予定

18日（水） 14 時 10 分～14 時 30 分、江上コミセン

25日（水） 13 時 10 分～13時 40 分、ケアハウス東明 に参ります！

※ 交通事情等により、予定どおり巡回できない事があります。

新刊図書の紹介

（令和6年前期購入）

「成瀬は天下を取りに行く」（著:宮島美奈）

中2の夏休みの始まり、幼馴染の成瀬がまた変なことを言いだした。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るというのだが……。さらにはM－1に挑み、実験のため坊主頭にし、二百歳まで生きると堂々宣言。今日も全力で我が道を突き進む成瀬から、誰もが目を離せない！　話題沸騰、圧巻のデビュー作（新潮社）

「成瀬は信じた道を行く」（著:宮島美奈）

成瀬の人生は、今日も誰かと交差する「ゼゼカラ」ファンの小学生、娘の受験を見守る父、近所のクレーマー主夫、観光大使になるべく育った女子大生……。個性豊かな面々が新たに成瀬あかり史に名を刻む中、幼馴染の島崎が故郷へ帰ると、成瀬が書置きを残して疾走しており……!?　読み終え、ますますパワーアップの前5編（新潮社）

「くもをさがす」（著:西　加奈子）

2021年コロナ禍の最中、滞在先のカナダで浸潤性乳管がんを宣告された著者が、乳がん発覚から治療を終えるまでの約８ヶ月間を克明に描いたノンフィクション作品。

カナダでの闘病中に抱いた病、治療への恐怖と絶望、家族や友人たちへの溢れる思いと、時折訪れる幸福と歓喜の瞬間――。切なく、時に可笑しい、「あなた」に向けてつづられた、誰もが心を揺さぶられる傑作です。

（河出書房新社）

「黄色い家」（著:川上美英子）

惣菜店に勤める花は、ニュース記事に黄美子の名前を見つける。60歳になった彼女は、若い女性の監禁・傷害の罪に問われていた。長らく忘却していた20年前の記憶―黄美子と、少女たち２人と疑似家族のように暮らした日々。まっとうに稼ぐすべを持たない花たちは、必死に働くがその金は無情にも奪われ、よりリスキーな〝シノギ?に手を出す。歪んだ共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解へ向かい…。善と悪の境界に肉薄する（中央公論新社）

「機械仕掛けの太陽」（著:知念実希人）

現役医師として新型コロナを目の当たりにしてきた人気作家が満を持して描く、コロナ禍の医療現場のリアル。2020年初頭、マスクをして生活することを誰も想像できなかった－。これは未知のウイルスとの戦いに巻き込まれ、〝戦場〟に身を投じた３人の物語。（中略）　あのとき医療の現場では何が起こっていたのか？　３人はそれぞれの立場に苦悩しながら、どのようにコロナ禍を生き抜くのか。（文芸春秋）

「９８歳。闘いやまず日は暮れず」（著:佐藤愛子）

タイトルは、1969年発売、直木賞受賞作『戦いすんで日が暮れて』の本歌取り。夫が作った莫大な借金をひとり背負い込んで奮闘する妻（＝佐藤センセイ）の姿を活写し、センセイが世に出るきっかけになった代表作の一つ。（中略）　こんな年になっても戦いは終わらず、日も暮れていない―。愛子センセイが長い人生を生きて来た実感です。愛子センセイがヘトヘトになりながら綴った抱腹絶倒のエッセイ。（小学館）

「しろがねの葉」（著:千早　茜）

戦国末期、シルバーラッシュに沸く石見銀山。天才山師・喜兵衛に拾われた少女ウメは、銀山の知識と未知の鉱脈のありかを授けられ、女だてらに坑道で働き出す。しかし徳川の支配強化により喜兵衛は生気を失い、ウメは欲望と死の影渦巻く世界にひとり投げ出されて…。生きることの官能を描き切った新境地にして渾身の大河長篇！

（新潮社）

「水車小屋のネネ」（著:津村記久子）

誰かに親切にしなきゃ、人生は長く退屈なものですよ
18歳と８歳の姉妹がたどり着いた町で出会った、しゃべる鳥〈ネネ〉。ネネに見守られ、変転してゆくいくつもの人生―
家出ようと思うんだけど、一緒に来る?」身勝手な親から逃れ、姉妹で生きることに決めた理沙と律。ネネのいる水車小屋で番人として働き始める青年・聡。水車小屋に現れた中学生・研司……々が織りなす希望と再生の物語。（毎日新聞出版）

「火車」（著:宮部みゆき）

彼の婚約者、関根彰子の行方を捜すことになった。自らの意思で失踪、しかも徹底的に足取りを消して―なぜ彰子はそこまでして自分の存在を消さねばならなかったのか？　いったい彼女は何者なのか？　謎を解く鍵は、カード社会の犠牲ともいうべき自己破産者の凄惨な人生に隠されていた。山本周五郎賞に輝いたミステリー史に残る傑作。　（新潮社）

「老後の資金がありません」（著:柿谷美雨）

「老後は安泰」のはずだったのに！　後藤篤子は悩んでいた。娘の派手婚、舅の葬式、姑の生活費……しっかり蓄えた老後資金はみるみる激減し、夫婦そろって失職。家族の金難に振り回されつつ、やりくりする篤子の奮闘は報われるのか？ふりかかる金難もなんのその、生活の不安に勇気とヒントをあたえる家計応援小説。（中央公論新社）

児童向け・新刊図書

〈放課後ミステリクラブ1〉 ～金魚の泳ぐプール事件～	知念　実希人	ライツ社
〈放課後ミステリクラブ2〉 ～ミステリサークル事件～	知念　実希人	ライツ社
「ピースケのいえで」	たかどの　ほうこ	童心社
「やっぱり犬がほしい」	スギヤマ　カナヨ	アリス館
「ある日、ぼうしをかぶったら」	みとみ　とみ	国土社
「じゅげむの夏」	最上　一平	佼成出版社
「いじめにパンチ！あたしの小学校ライフ最後後の戦い	ニコラ・デイビス	あすなろ社
「荒野にひばりをさがして」	アンソニー・マゴーワン	徳間書店

江上小ができて１５０周年！！ −⑥

・先月号に引続き、今回は、60年前に行われた江上小創立90周年行事の写真などをご紹介します。

◆江上小創立90周年行事

◆昭和39年　卒業式　お見送り

◆昭和39年　卒業式　お見送り

◆昭和40年　貯金委員会の活動（貯金額のまとめ）

◆昭和40年　安全委員会（朝の活動）

・江上小１５０周年の取り組みとして、懐かしい学校生活の写真展を準備中です。

募集　**江上小に関する過去の写真や当時を思い起こす記録などを探しています‼**
お持ちの方は、江上コミセンにご持参いただき、お貸しいただけると助かります。